

✿【備前ブロック】行政・リハ職 意見交換会のお知らせ ✿

～ 地域での連携・情報交換をさらに促進するために ～

岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会備前ブロックでは、行政職とリハビリテーション専門職(PT・OT・ST)の相互理解と連携強化を目的とした意見交換会を開催いたします。今回は「情報交換の促進」をテーマに、地域の予防事業についての事例紹介や、新しい情報共有の形について、職種の垣根を越えてディスカッションを行います。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催概要

日時	令和8年2月19日(木) 18:30~20:00頃終了予定 (受付開始:18:15)
開催方法	対面 会場:岡山旭東病院 1F パッチ・アダムスホール
対象	地域支援事業に関わる(興味のある)行政職員、リハビリテーション専門職

プログラム(予定)

【第1部】報告・事業紹介

● ご挨拶・備前ブロック派遣依頼件数の報告

岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会 太田 千明(言語聴覚士)

● 【事例紹介】岡山市における地域支援事業の具体的な運用とリハ職の関わり

岡山市ふれあい介護予防センター北事務所 濱内 亜希子 さま(作業療法士) 西坂 俊介 さま(理学療法士)

● 【病院独自の事例】病院発!介護予防事業への取り組みの具体例

岡山旭東病院リハビリテーション課 河鰐 陽菜 さま(理学療法士)

【第2部】グループディスカッション

テーマ:「備前ブロックで LINE オープンチャットを作つてみませんか?」

もし実現したら? リハ職と行政職、それぞれの立場からオープンチャットへの期待と課題をざっくばらんに議論します。

どんな情報が欲しい?(リハ職・行政職それぞれの視点で)

「知りたい!」をゼロにするため、互いの「専門性の引き出し」から何を取り出しますか?

どんな情報を発信できる?

オープンチャットを魅力的なプラットフォームにするため、私たちは何を積極的に発信すべきですか?

運用上の課題は?

情報流出や管理者の燃え尽きを防ぎ、「通知オフ」にされない持続可能な運用ルールをどう作りますか?

お申し込み

以下の URL もしくは右の QR コードより Google フォームにてお申し込みください。

<https://forms.gle/i8zPtLsDUjkBn9ck7>

参加費無料

申し込み〆切:令和8年2月13日(土)

【お問い合わせ】 主催:岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会

備前ブロックリーダー:加藤祐規(玉野総合医療専門学校理学療法学科) Email: y151503@yahoo.co.jp



*1 理学療法士の参加者は、登録理学療法士更新のポイントを取得できるよう、協会に申請中です。(区分 14 カリキュラムコード 165 地域医療と理学療法:1.5 ポイント)

*2 言語聴覚士の参加者は、ST 協会生涯学習ポイント対象研修です。協会員の希望者には参加証明書発行します。